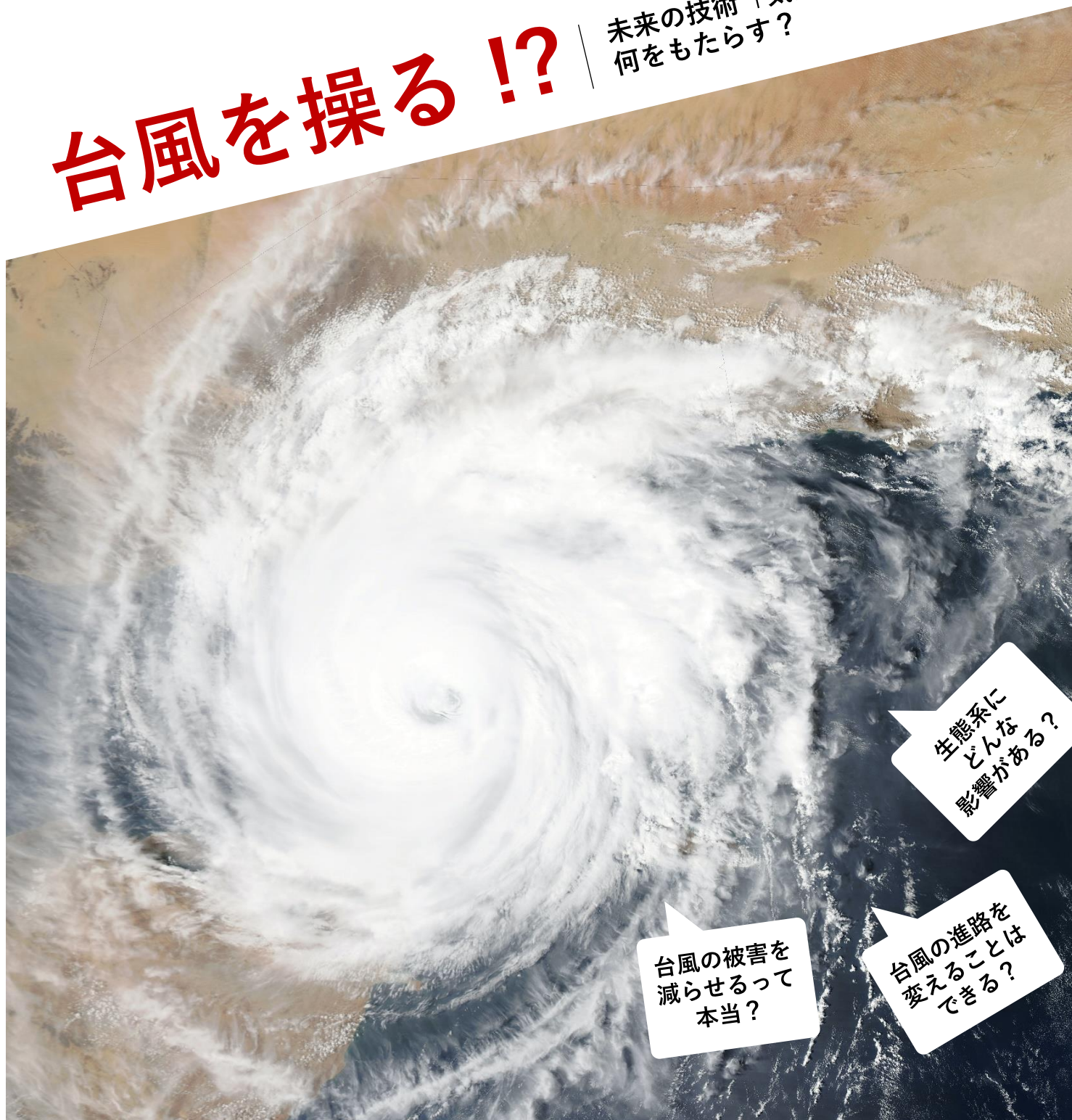


台風を操る!?

未来の技術「気象制御」は
何をもたらす?



生態系に
どんな
影響がある?

台風の被害を
減らせるって
本当?

台風の進路を
変えることは
できる?

7月5日(水)
13:30 - 16:00
(受付開始: 13:00 ~)

会場: 高山やぶさめ館 多目的ホール
定員: 30名 (先着順・定員になり次第締切)
参加費: 無料
お問合せ・お申込み:
東京大学生産技術研究所 社会連携・史料室
メール: nikou@iis.u-tokyo.ac.jp
Googleフォーム

右のQRコードからお申込み下さい。
<https://forms.gle/4BKpUmDCqGwc4q7e6>



詳細は裏面へ



概要

台風を操る！

驚きの技術の可能性を追求する研究プロジェクトが、昨年スタートしました。台風の進路や規模を制御することができたら、安全・安心な生活がやってくるかもしれません。

一方、気象を制御することで思いがけないことが起きる可能性もあります。降水量が減って喜ぶ人ばかりではないかもしれません。生態系への影響はどうでしょう。台風を操る技術を受け入れるとしたら、あらかじめ何を考え、話し合い、対処したらよいでしょうか。

防災にかかわる最新の研究成果や気象制御技術のプロジェクトの説明を聞き、気象制御がもたらす「あなたの未来」を想像してみませんか？

どなたでも参加歓迎！特別な知識も不要です。

プログラム

■ 講演

鹿児島県肝付町 吉永 弘志 防災管理監
「肝付町の台風状況について」

東京大学大学院工学系研究科
澤田 洋平 准教授（オンライン講演）
「気象制御に向けて
～台風予測の最前線～」



■ 対話

東京大学生産技術研究所
松山 桃世 准教授



お申込み

本イベントはムーンショット目標8研究開発プロジェクト「社会的意思決定を支援する気象-社会結合系の制御理論」の活動の一環として実施しています。当日のアンケート回答、対話内容については、個人情報とは切り離された形で、学会や論文発表、成果報告などに活用させて頂く可能性があります。ご理解の上、ご参加ください。

いずれかの方法でお申し込みください。

お申込み期日：7月3日（月）正午
（先着順・期日前でも定員になり次第締切）

■ Googleフォーム（推奨）

右のQRコードからお申し込みください。

（<https://forms.gle/4BKpUmDCqGwc4q7e6>）



■ メール：nikou@iis.u-tokyo.ac.jp

件名を「ワークショップ参加希望」として
以下必要事項を記入の上、ご送信ください。

- ・お名前・当日連絡先
- ・所属機関名（部署名まで）又は学校名・学年（QRコードからメール作成画面へ）



会場

■ 高山やぶさめ館 多目的ホール

（やぶさめの里総合公園内 TEL:0994-31-5199）



〒893-1207 鹿児島県肝付郡肝付町新富5590-35

■ 主催

ムーンショット型研究開発事業 目標8
研究開発プロジェクト
「社会的意思決定を支援する気象-社会結合系の制御理論」

■ 共催



東京大学生産技術研究所
Institute of Industrial Science, The University of Tokyo

◆ 科学自然都市協創連合

■ 協力



■ お問い合わせ

【会場について】肝付町役場 宇宙のまちづくり推進課
Tel: 0994-65-2511（代表）

【内容について】東京大学生産技術研究所 社会連携・史料室
E-mail: nikou@iis.u-tokyo.ac.jp
Tel: 03-5452-6871/6730